

令和7年度

都市農山漁村 交流促進 セミナー

こんな方に
おすすめ!

- 交流体験プログラムや宿泊施設の運営に携わる関係者・市町担当者の方
- 都市農山漁村交流など、農山漁村地域の活性化に興味・関心のある方

※一般の方もご参加いただけます。

事業の目的

山口県では、農山漁村と都市との交流拡大に向け、従来の一時的な滞在から、再訪問・長期滞在へとつながるよう、滞在型交流に係る受入体制の再構築を行い、地方への人の流れの拡大や中山間地域の活性化を図ることとしています。

このたび、都市農山漁村交流の拡大に向けた機運醸成や新たな旅行需要への対応、地域ぐるみの取組促進等を目的とし、交流体験プログラムや宿泊施設の運営に携わる関係者等を対象とした「都市農山漁村交流促進セミナー」を開催します。



セミナーで深く学び、先進地域視察でより効果的な施策に繋げるプロジェクト

参加費
無料

定員
25名

申込・お問い合わせ

株式会社日本旅行山口支店 (担当: 隅田・榎原・小野)

TEL 083-972-2211

FAX 083-972-2233

<https://va.apollon.nta.co.jp/toshinousan/>

営業時間

9:30~17:30
(土日祝休み)

※各回ごとに
参加可能です



主催: 山口県総合企画部中山間・地域振興課 企画・運営: 株式会社日本旅行

※本事業は山口県総合企画部中山間・地域振興課が株式会社日本旅行に委託し、実施しているものです。

令和7年
11/11
火

14:00～16:30 セミナー・ワークショップ

参加費
無料

定員
25名

開場・受付

13:30～

会場

小郡地域交流センター2階 大ホール
(〒754-0002 山口県小郡下郷609番地1 TEL 083-973-0638)

テーマ

都市農山漁村交流の「いま」と「これから」

概要

旅行業界の最新動向や旅行者の志向、地域の取組事例を通じて、観光資源の効果的な活用方法、都市農山漁村交流を促進するためのヒントやアイデアを、旅行会社の視点からお伝えします。セミナー終了後には、得た知見をもとに交流を促進するためのワークショップを実施します。

講師

岩本 克巳(いわもと かつみ)氏



日本旅行総合研究所 主任研究員

日本旅行に入社以来、法人営業全般や国内外の大型スポーツイベントの運営に携わる。2018年から農林水産省にて、ユネスコ無形文化遺産登録を契機とした和食文化の保護継承や全国各地の郷土料理の継承業務に従事。現在は、地域の資源を生かした観光コンテンツの開発など、地域の課題解決の取組をサポートしている。

WEBまたはFAX
にてお申込みください



※先着順

申込締切 11月6日(木) 17:00

<https://va.apollon.nta.co.jp/toshinousan/>



セミナー2回目

令和7年

12月頃 開催予定

農山漁村地域で積極的に活動している実践者が、都市農山漁村交流を促進するための実践的なノウハウや具体的な取組内容をお伝えします。

先進地域視察

※視察への参加は、セミナー・ワークショップに参加された方が優先となります

都市農山漁村交流の促進に向けた実践的な知見をより深めるために、先進的に活動している地域を訪問し、現地で具体的な取組を視察します。

令和8年

1月30日(金) 福岡県朝倉市 朝倉グリーンツーリズム協議会での日帰り視察を予定 **無料**

朝倉市内の体験実践グループが一緒になって協議会を設立し、体験プログラムの開発・整備、安全管理研修、自然体験指導者の養成等を行うとともに、受入窓口の業務を始めとしたワンストップサービスを行っています。また、J Aや観光協会、行政機関とも連携して、安全かつ安心して楽しめる受入地域となるよう活動しています。

セミナー2回目、先進地域視察の募集・申し込みについては、確定次第別途お知らせします

11/11(火)セミナー1回目 参加申込書

FAX 083-972-2233

★マークは記入必須項目です。

★お名前	ふりがな	★お電話	※緊急時に連絡が取れる番号をご記入ください		年代	代	性別	男性 女性 回答しない
★所属	※下欄にてお申込の方も、特に補足がない限りこの所属名で受け付けます			F または FAX は	※開催日が近づいたら、当日のご案内をお送りします		居住地	市・町

同一所属から複数人ご参加の場合は、以下にご記入ください。

お名前	年代	性別	名簿に記載	備考欄
ふりがな	代	男性 女性 回答しない	可・不可	
ふりがな	代	男性 女性 回答しない	可・不可	
ふりがな	代	男性 女性 回答しない	可・不可	

※いただいた個人情報は、当事業の運営でのみ使用いたします。